



おおたわら市

議会だより

令和7年

5月

18号

No. 220

〈題 字〉 大田原高等学校2年 とみかわあつき “富川篤生さん”



営林署跡地のシダレザクラ

「議会だより」は市議会ホームページでも閲覧できます。



「議会だより」は市議会ホームページでも閲覧できます。
右の二次元コードからご覧ください。

また、議会だよりの内容を音声で聞ける
『音訳(デイジー)版議会だより』をご希望の方は、福祉課
(0287-23-8921)へお問い合わせください。



令和7年度 一般会計と5特別会計及び水道・下水道事業会計予算を審査

予算審査特別委員会



委員長
滝田 一郎



副委員長
大塚 正義



※予算審査特別委員会全体会の様子

予算の概要

本定例会では一般会計と5特別会計及び水道・下水道事業会計の令和7年度予算関係議案が提出され、議員全員で構成する予算審査特別委員会を設置し、審査を行いました。

令和7年度の一般会計と各特別会計及び水道・下水道事業会計を合計した歳入歳出総額は569億4861万4千円で、前年度と比較すると24億633万2千円、4.4%の増額となりました。

歳出予算増の主な要因は、障害者自立支援給付事業費や児童福祉法施行事務費、橋りょう維持費、全小中学校の学習用端末の更新等にかかわる教育振興費、ピアートホール費などの増加によるものです。

将来にわたる持続可能な財政基盤の確立に向けた財政健全化と市民サービスの維持・向上とのバランスを考慮した予算編成となりました。(各会計の詳細は以下のとおり)

■ 一般会計、各特別会計別予算、水道・下水道事業会計予算の概要

(単位:千円、%)

区 分		本年度予算額(a)	前年度予算額(b)	前年度からの増減額(c)	比率(c)／(b)
一 般 会 計		35,056,000	32,979,000	2,077,000	6.3
特 別 会 計	国民健康保険事業費	7,583,000	7,666,000	△83,000	△11
	介 護 保 険	7,611,500	7,376,500	235,000	3.2
	子 育 て 支 援 券	16,234	17,682	△1,448	△8.2
	後期高齢者医療	965,680	961,400	4,280	0.4
	須賀川財産区	41,200	56,700	△15,500	△27.3
	小 計	16,217,614	16,078,282	139,332	0.9
水 道 事 業 会 計		2,675,000	2,366,000	309,000	13.1
下 水 道 事 業 会 計		3,000,000	3,119,000	△119,000	△3.8
合 計		56,948,614	54,542,282	2,406,332	4.4

※水道事業会計及び下水道事業の金額は収益的支出と資本的支出の合計

一般会計予算に対する附帯決議を可決

3月定例会の最終日に「議案第6号 令和7年度大田原市一般会計予算」に対する附帯決議が提出され、賛成多数で可決されました。

附帯決議とは、議案（予算）に対して議会としての意見や要望を表明する決議です。

＜附帯決議の概要＞令和7年度大田原市一般会計予算において、子育て世代への補助事業をより一層拡充することを求め、以下の附帯決議を行う。

1. 子どもを育てる家庭が直面する経済的負担を軽減するため、支援策を速やかに検討し提案及び実施をすること。
2. 教科書以外の学用品の補助制度を創設し、教育費の負担軽減を図ること。
3. 市内小中学校及び保育所等の給食の充実を図ること。

令和7年 第2回

市議会定例会

令和7年第2回市議会定例会（3月定例会）は、2月25日（火）から3月14日（金）までの18日間を会期として開かれました。

本定例会に市長から提出された案件は、報告案件・人事案件・条例案件・令和7年度予算案件など24件であり、また補正予算案件・陳情案件・議員案を含めると計31件の審議を行いました。

令和7年度の一般会計予算は社会福祉費や児童福祉費などの扶助費、各種道路整備事業費、端末の更新に伴う学習用端末購入費の計上、物価高騰による経常経費の増加などにより前年度と比較して20億7700万円、6.3%増の350億5600万円となりました。

市長から財政健全化と市民サービスのバランスを考慮し、持続可能な財政基盤を確立する

予算として編成したとの市政運営の所信が述べられた後に、予算全般に関する説明があり、予算審査特別委員会が設置され、付託された予算案件は分科会毎に担当課から詳細な説明を受け、慎重に審査した上で全体会に諮りました。採決では本会議に上程された議案は全て原案のとおり可決し、陳情1件は不採択といたしました。また、子育て世代への補助事業の拡充を求める令和7年度一般会計予算に対する附帯決議が議員案として提出され、賛成多数で可決されました。

議案詳細と各会派代表質問、一般質問の内容については次ページ以降をご覧ください。

令和7年 第2回大田原市議会定例会 審議された議案等と結果

議案番号	議案件名	結 果
報告第1号	市長の専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定について）	報告受理
報告第2号	市長の専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定について）	報告受理
報告第3号	市長の専決処分事項の報告について（大田原市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について）	報告受理
議案第5号	大田原市公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同意 （全会一致）
議案第6号	令和7年度大田原市一般会計予算	原案可決 （賛成多数）
議案第7号	令和7年度大田原市国民健康保険事業費特別会計予算	原案可決 （賛成多数）
議案第8号	令和7年度大田原市介護保険特別会計予算	原案可決 （賛成多数）
議案第9号	令和7年度大田原市子育て支援券特別会計予算	原案可決 （全会一致）

議案番号	議案件名	結 果
議案第10号	令和7年度大田原市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決 (賛成多数)
議案第11号	令和7年度大田原市須賀川財産区特別会計予算	原案可決 (全会一致)
議案第12号	令和7年度大田原市水道事業会計予算	原案可決 (賛成多数)
議案第13号	令和7年度大田原市下水道事業会計予算	原案可決 (賛成多数)
議案第14号	大田原市表彰条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第15号	大田原市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例及び大田原市個人情報保護に関する法律施行条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第16号	大田原市附属機関設置条例及び大田原市特別職の職員等で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第17号	大田原市職員の分限に関する手続及び効果に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (賛成多数)
議案第18号	市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第19号	大田原市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (賛成多数)
議案第20号	大田原市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (賛成多数)
議案第21号	大田原市土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生の防止に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第22号	大田原市道の駅那須与一の郷の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第23号	大田原市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第24号	大田原市水道事業の布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第25号	財産の処分について	原案可決 (全会一致)
議案第26号	令和6年度大田原市一般会計補正予算(第8号)	原案可決 (全会一致)
議案第27号	令和6年度大田原市国民健康保険事業費特別会計補正予算(第3号)	原案可決 (全会一致)
議案第28号	令和6年度大田原市介護保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決 (全会一致)
陳 情 第 8 号	再審法改正を求める意見書を政府等に提出することを求める件	不採択 (賛成少数)
議員案第1号	議案第6号 令和7年度大田原市一般会計予算に対する附帯決議について	原案可決 (賛成多数)
議員案第2号	大田原市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議員案第3号	大田原市議会個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)

令和7年 第2回大田原市議会定例会における表決状況一覧

議案	齋藤藤男	伊賀純	前田則隆	深澤正夫	内藤幹夫	北原裕子	藤田善幸	津守那音	岡野忠	大塚正義	秋山幸子	前野良三	小野寺尚武	大豆生田春美	中川雅之	櫻井潤一郎	高瀬重嗣	滝田一郎	菊池久光	君島孝明	引地達雄
議案第5号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
議案第6号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	—	○	○
議案第7号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
議案第8号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
議案第9号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
議案第10号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
議案第11号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
議案第12号	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
議案第13号	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
議案第14号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
議案第15号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
議案第16号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
議案第17号	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
議案第18号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
議案第19号	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
議案第20号	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
議案第21号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
議案第22号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
議案第23号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
議案第24号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
議案第25号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
議案第26号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
議案第27号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
議案第28号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
陳情第8号	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	—	×	×
議員案第1号	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	—	○	○
議員案第2号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
議員案第3号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○

代表質問・一般質問 市政を問う

代表質問とは

3月定例会において、次年度の予算や市長の施政方針について、同一案件や同一事業の一般質問の重複をさけるため、会派を結成する議員の中から、会派を代表して質問することです。

一般質問とは

定例会において、議員が市民の代表として、行政全般にわたり市の考え方や施策の進捗状況及び将来における政策方針等を質すことです。また、議員は市長等の答弁を受け、疑問を質すことはもとより、市民の立場に立った事務事業の改善や政策提言をする議員の重要な権限です。

(次ページ以降の質問及び答弁に関する記事は、質問した議員が自ら原稿をおこし、広報広聴委員会が校正して掲載しています。なお、原稿提出があった方のみ掲載しております。)

※顔写真横の二次元コードから、質問動画を閲覧できます。

質問通告者と質問事項

順番	質問者	質問事項	順番	質問者	質問事項
1	政友会 君島 孝明	①市政運営と財政について ②防災・減災対策について ③地域経済と産業振興について ④教育・子育て支援について ⑤まちづくりについて ⑥市民サービスについて	7	岡野 忠	①芸術文化研究所の作品展示及び小中学校の美術授業について ②自治公民館の修繕について ③防犯対策について
2	政友自民クラブ 櫻井潤一郎	①美原公園陸上競技場の整備について ②都市公園等のトイレ整備について ③鳥獣対策について ④橋梁の補修工事について ⑤相馬市政3年の実績について	8	大豆生田 春美	①認知症対策について ②学校体育館への空調整備について ③産後ケア事業について ④帯状疱疹ワクチンの定期接種化に伴う本市の対応について
3	大田原クラブ 前田 則隆	①令和7年度予算編成について ②生活を支える道路行政について ③休日市民の命を守る医療体制について ④スポーツの拠点である美原公園再整備について ⑤立地企業の動向について ⑥2026年NHK朝ドラ「風、薫る」モデル黒羽出身の大関和さんについて	9	伊賀 純	①新年度予算にける思いについて ②地域力の再生について ③重層的支援体制整備事業について ④投票区再編について
4	公明自民クラブ 中川 雅之	①防犯まちづくり(安全で安心なまちづくり)の推進について ②生命を守る政治の実現(オンラインを活用した「仮称・大田原市生命のバトン計画」の実現)について ③親を亡くした障がい者支援について ④生物多様性の保全・保護と持続可能な社会の実現に向けた取組について ⑤ハラスメント防止対策について	10	秋山 幸子	①鳥獣被害対策実施隊員の後継者育成について ②企業誘致条例による企業等立地奨励金交付について ③学校給食費の補助について
5	北原 裕子	①歴史とロマンの郷大田原を巡るサイクルツーリズムについて ②いのちを支える大田原市自殺対策計画について ③新しい行政スタイルDXによる業務の省力化、効率化について	11	齋藤 藤男	①デマンド交通に対する補助金について ②地域経済活性化について ③大田原市民の食料の安定供給について
6	内藤 幹夫	①「GIGAスクール構想」に基づく本市の取組について ②認知症施策推進基本計画について ③給水スポットの設置について	12	滝田 一郎	①人口減少社会に即した市政について ②埼玉県八潮市道路陥没事故を教訓とする本市の事件、事故を網羅した危機管理規程及び基本マニュアルについて ③令和7年度新規事務事業について ④学校給食費の徴収基準について
			13	津守 那音	①オルタナティブ教育(教育選択肢)の導入及び学びの多様化の実現について ②黒羽運動公園を活用したスポーツツーリズムの推進について
			14	小野寺尚武	①行財政運営について ②次期市総合計画について ③国勢調査について

※太字が掲載されている項目

市政運営と 財政について

代表質問

政友会

君島 孝明 議員



まちづくりについて

質問…財政健全化の指標について伺います。

答弁…財政健全化については、年度末の財政調整基金15%、それから経常収支比率ですと95%、それから実質公債費比率ですと6%、将来負担比率ですと30%と中期財政計画に掲げた目標、これをクリア、その後維持するということが1つの目標で、それをもつてして健全な状態と捉

えています。

質問…附帯決議を出しましたがそれを来年度予算に対して何か盛り込んだか伺います。

答弁…当初予算には、なかなか新しい大田原市単独の大きいものはありませんが、これから令和7年度、あるいはその次のことを言うのもなんですが、やはり大田原市で独自でできるものは、これから考えていかなければ

ばならないと認識をしています。



質問…新たな道の駅について伺います。

答弁…実現に向けては、整備に係る費用の財源確保、設置が想定される地域の洪水浸水想定区域等の課題も多くあることから、現在これらの課題を整理し、情報収集に努めている状況です。新たな道の駅の整備については、非常に大規模な事業となることが予想されますので、引き続き

様々な可能性を探りながら調査研究を進めていきます。

質問…県施設跡地利用について伺います。

答弁…屋台会館については、何箇所か先進事例を見てきまして、なかなか観光スポットとしてはなりにくいというところを踏まえています。少しだけ検討して、こういった方法がいいのかを検討しつつ、議員がおっしゃった

ように売却して、民間の事業の場として提供するということも踏まえて、ほかの2つよりは少し遅れるかもしれませんが、売却も十分に見据えて検討していきたいと考えています。

相馬市政3年の実績について

代表質問



政友自民クラブ

櫻井 潤一郎 議員



質問…財政は健全化しているのか伺います。

答弁…財政調整基金及び一般会計に属する基金の積み増しを図ることができ、その結果、物価高騰などにより予算規模が拡大する状況下においても、必要な事業に重点的に財源を配分し、市民の生活を守るための予算を編成することができたものと考えています。また、経常収支比

率は物価高の影響により上昇傾向が続いていますが、将来負担比率や市債残高などのその他の財政指標は改善傾向となっております。これらの状況により、本市の財政状況はおおむね改善傾向にあると考えていますが、令和5年11月に策定した中期財政計画に掲げた各種財政指標の目標値には達していない状況であり、私の考える財政健全化につ

いては、道半ばの状況です。
質問…市民の生命を守る福祉行政の取組状況について伺います。
答弁…県警察の活動を支える防犯カメラの設置等、地域の防犯力をアップし、幹線道路への防犯カメラの設置を継続的に行うなど、引き続き安全安心な市民生活を確保するための取組を推進していきます。

質問…子育て支援、教育力の向上はどの程度図られたのか伺います。

答弁…校舎や屋内運動場トイレの洋式化や特別教室への空調設備の設置など、引き続き教育環境をはじめとした未来を担う子供たちの環境整備を充実する取組を進めます。

質問…本市全体の盛り上がりについて伺います。

答弁…令和2年度の3倍以上の3億円に本年度のふるさと納税寄附受入額が大幅に増加して、これまでの取組の成果が表れ始めたものと考えています。

質問…地域の特産や観光資源を生かした新たな取組について伺います。

答弁…歴史と観光シンポジウムにおいて史跡ウォークを実施するなどの取組と、市ふるさと大

使の館野雄二氏の協力により、地場産品を用いたレシピ開発に取り組むこととしています。

質問…残り1年の市政運営に対する意気込みを伺います。

答弁…野球はツアーアウトからと言われる9回のツアーアウトからでも諦めないで、しっかりと自分の公約に掲げたものを実現していくようこの1年間も努力をしていきたいと決意をしています。

休日市民の命を守る 医療体制について

代表質問

大田原クラブ

前田 則隆 議員



スポーツの拠点である 美原公園再整備について



質問…今年の年末年始の休日在宅当番医混雑の原因と改善策について、本市の考えを伺います。

答弁…休日在宅当番医制は、那須地区広域行政事務組合と那須郡市医師会との契約に基づき実施しています。混雑の主な原因は昨年12月末からのインフルエンザ及び新型コロナウイルス感染症の全国的な大流行によるもので、特にインフルエンザにつ

いては、12月23日から12月29日の1定点医療機関当たりの報告

者数が前年の約3倍の方が罹患した状態であり、栃木県内においても全国同様多くの感染者が発生したところがあります。本市としても、例年にならない混雑となったことについては、大きな問題であると考えています。

質問…緊急の場合は、大田原市と大田原市医師会との間で、増

やしてもらえないか伺います。

答弁…来年度の予定については、もう既にローテーションは決まっている状態で困難であると考えています。そこには医師の負担が伴うもので、そちらの公平性も含めまして、今後関係市町及び関係機関課、それと郡市医師会等で協議していきたいと考えています。

質問…那須与一宗隆公ゆかりにふさわしい弓道場とはどのような規模、設備を考えているのか伺います。

答弁…弓道場の規模としましては、競技会や審査会の開催を考慮し、10人立ち程度の施設整備を予定しています。付帯設備としまして、トイレや更衣室、打合せスペースなど必要な設備を配置します。建屋については、

地元産木材を使用した木造建築を予定しており、木のつなぎ方にこだわるなど工夫を凝らした内装にするとともに、維持費にも配慮し、シンプルで効率的かつ迅速なメンテナンス作業が可能な建物にしていきたいと考えています。観覧席の設置については、競技会に参加する選手や関係者が観覧できる弓道場側面への観覧エリアの配置を計画し

ており、チームの待機場場については、簡易テントなどが張れるエリアを公園内に設けていきたいと考えています。今後基本設計から実施設計を進める中で、大田原市弓道連盟など利用団体とも協議し、使い勝手のよい施設になるよう計画を進めていきたいと考えています。

親を亡くした 障がい者支援に ついて

代表質問

公明自民クラブ

中川 雅之 議員



生物多様性の 保全・保護と持続 可能な社会の実現に 向けた取組について

質問…親を亡くした障害者支援の現状と今後の対応について伺います。

答弁…障害をお持ちの方の生活を高齢の親が支援している状況は全国的な課題であり、親亡き後を見据え、障害者の生活を地域全体で支える体制の整備が求められています。本市では、令和5年度より大田原市障害者基幹相談センターを拠点に、より

身近な所で総合的な相談支援が行える体制となっています。困難かつ緊急性の高いケースについて

質問…親を亡くした障害者に関する問題解決に向けた本市の取組、対応について伺います。

答弁…親亡き後の生活の安定を図るためには、介護者から相談機関に予め相談等を行っていたことが重要で、市ホームページ等により、相談窓口及び各種障害者制度の案内を行っています。障害の状況に応じ、相談支援、自立支援、就労支援等の提供を行うとともに、その世帯に必要なと判断される場合は、成年後見制度、生活保護制度等の案内を行っています。

質問…国・県が推進している生物多様性の保全・保護に対する本市の取組と今後の目標について伺います。

答弁…生物多様性の保全・保護については、森林保護、野生鳥獣被害対策、農村環境の整備、希少動植物の保護や外来種への対策など、多岐に渡る取組が必要であり、地方公共団体が策定する生物の多様性の保全及び持

続可能な利用に関する基本計画が生物多様性地域戦略です。本市では、平成28年3月策定の環境基本計画第二次計画の中で、恵み豊かな美しい自然を守り育てるまちを基本方針の一つとして掲げ取り組んでいます。計画が令和7年度で満了することから、現在令和8年度から10年間を期間とする第三次計画の策定に着手していると伺います。

目標の設定についても、国の生物多様性国家戦略や県の環境基本計画などにも掲げられている気候変動による生態系への影響の低減や、希少動植物の保護を目的とした本市の実情に合った目標設定を行うとともに、これまでの生物多様性の損失を止めるだけでなく、回復に転じさせるという一歩踏み込んだ取組を行う計画を策定していきます。

いのちを支える大田原市
自殺対策計画について

北原 裕子 議員



質問…全国で小中高の自殺者が令和5年度で過去最高となっていることについて、市の考えを伺います。

答弁…令和6年3月に策定したいのちを支える大田原市自殺対策計画では、こどもの自殺対策の推進を重点施策の一つに掲げています。小中学校は、教科化となった道徳の授業において、9年間を通して計画的に生命の尊

さを学び、かけがえのない生命を尊重することについて、自分と結びつけて考えています。毎朝の健康観察、教育相談アンケートでは、心の状態や相談したいことがあるかななどについて、貸与している端末から簡単に入力できるようになっていて、その記述を通して気になる生徒には担任や養護教諭等が声を掛けたり、教育相談を行ったりして、

悩みの早期発見、早期解決に努めています。教育相談においては、定期的に年2回実施し、自分から悩みを打ち明けられない児童生徒とも相談する機会を作っています。また、児童生徒の要望に応じて随時教育相談も行っています。

一般質問



内藤 幹夫 議員

認知症施策推進
基本計画について

質問…認知症の人が住み慣れた地域で自分らしく暮らせるようにするためには、認知症の人や家族などを参画することはとても重要であると思いますが、本市の考えを伺います。

答弁…大変重要だと考えています。現在認知症の人やその家族、また医療や介護の専門職、ボランティア等が認知症に対する正しい理解、また情報交換を行う

場所として、認知症カフェを開催しており、その中で当事者同士、もしくは家族同士がグループに分かれて討論し合うといった形のものが行われています。そのようなところで出た意見を、今後の計画に反映できるものと思っておりますので、次期計画については、当事者意見も反映させながら行っていきたいと考えています。

質問…新しい認知症感という考え方を、周知することについて、本市の考えを伺います。

答弁…住み慣れた地域で希望を持って自分らしく暮らすという考え方ですので、認知症サポーターを養成する講座の中でも周知していきます。また、その他の部分でも、周知できる場面があれば新しい価値観について、周知したいと考えています。

防犯対策について



岡野 忠 議員



質問…市内における街頭犯罪及び侵入犯罪の状況について伺います。

答弁…街頭犯罪については、令和4年が28件、令和5年が42件、令和6年が53件、侵入犯罪は令和4年が6件、令和5年が13件、令和6年が15件といずれも増加しています。

質問…市が取り組む市民に向けての防犯対策の内容とその成果、

問題点について伺います。

答弁…地域防犯力を高める事業として、令和5年度から主要幹線道路交差点に防犯カメラ設置を開始し、本年度と合わせて8基を設置しました。令和4年度にとちぎ国体で設置した防犯カメラも合わせると、現在17基設置されています。電話による特殊詐欺防止のため、65歳以上の方のいる世帯で特殊詐欺対策機

能を持った電話機等を購入する場合に、購入費の2分の1上限5000円を補助しています。

質問…中山間地域、農村地区の防犯カメラについて伺います。

答弁…市として主要な幹線道路の交差点等に8基設置済みであり、令和7年度に設置計画しているのが、須賀川、須佐木、両郷、4基設置予定の内3基は中山間地域となっています。

一般質問



大豆生田 春美 議員



学校体育館への空調整備について

質問…空調設備整備臨時特例交付金を活用し、市立小中学校体育館への空調整備を行う考えはあるか伺います。

答弁…本市小中学校の空調設備整備については、現在、特別教室への設置を優先して実施しており、体育館への設置は県内各市町の動向を確認、特に設置を予定している市町ではどのような機種、リースまたはそれ以外

の方法で設置しようとしているのか、断熱対策はどのようなものを予定しているのかなどの調査を行っています。学校体育館への空調設備も重要な課題であると認識していますので、早急に調査に取り組み、事業計画の策定を進めていきます。

質問…令和7年度設置を目指し、市長の考えを伺います。

答弁…体育館の空調設備整備臨

時交付金ができただけで、小中学校の体育館については、スポットクーラーではなくエアコンが望ましいと、話し合っていました。まだ明確に情報が入ってきていませんが、早く入れたという気持ちはありますので、ご理解いただきたいと思います。

投票区再編について



伊賀 純 議員



質問…3年前の参議院選挙の本

市の投票率は県内最下位という

不名誉な結果が出ているが、投

票区再編で投票所の数が40箇所

から21箇所一気に減少すると

発表されました。市民にどのよ

うな影響があるのか伺います。

答弁…投票所が遠くなる方が投

票に行きにくくなり、行かなく

なることが懸念されます。

質問…期日前投票所を大型スー

パーに広げる考えを伺います。

答弁…検討しましたが、実施は

しないことで決定しています。

質問…投票率の増減が何ポイン

トと想定されているか伺います。

答弁…何ポイント減するののかの

想定はしていません。

質問…私はなんて乱暴なやり方

をするのだと怒りさえ覚えます。

市長が、執行権を得て市役所が

様々なサービスを展開できるの

もすべて市民の投票という力の

源泉があるからで、容易に市民

の権利を制限するべきではない

と思っています。来年は市長選

もあり、市民の政治参加、投票

所半減、これらを踏まえ市長の

考えを伺います。

答弁…移動の方法も投票所まで

仕組みもよく考えられているので、

私としては了承をさせていただい

ています。

一般質問



秋山 幸子 議員



学校給食費の補助について

質問…給食費補助の終了による

影響及び給食全般に関するアン

ケート調査の進捗状況について

伺います。

答弁…市内小中学校児童生徒の

保護者に対して、メール配信サー

ビス「マチコミ」を通じてアンケー

トフォームへの入力を依頼しまし

た。スマートフォンやパソコンか

ら回答する方法で1月24日から2

月9日までの期間実施し、166

4人の方から回答を得ました。給

食費見直しについての質問で一番

多かった回答が、現在の給食費を

維持し、市が足りない分を負担す

るとよいで47%、次いで、給食費

を見直し食の質や量を持するとよ

いとの回答が36%、給食費を維持

し、給食の質や量を調整するとよ

いとの回答が11%でした。また、

4月から給食費が全額負担となっ

たことによる影響を尋ねる質問に

については、影響が大いにあったと

の回答が40%、少しあったが36%

ほとんどなかった、全くなかった

との回答は24%でした。そのほか、

子供と一緒に回答いただく給食へ

の満足度や好きな献立について、

また保護者に対する給食や給食費

で大切だと思うことなどもアン

ケートに盛り込んでいます。結果

は市ホームページで公表します。

人口減少社会に即した 市政について



滝田 一郎 議員



一般質問

デマンド交通に対する 補助金について



齋藤 藤男 議員



質問…人口及び税収に及ぼす影響が大きい大手企業の組織改編などの動向把握に努めるべきと考えますが見解を伺います。

答弁…キヤノンメディカルシステムズ株式会社の本社機能の変更や各部門の配置見直し等による本市への影響は避けられないと考えています。市内企業等の動向把握については相馬市長就任以来3年間で20社を訪問して

います。

質問…旧那須庁舎跡地等の遊休固定資産の譲渡を速やかに進めるべきと考えますが見解を伺います。

答弁…旧那須庁舎跡地、旧県北健康福祉センター跡地及び旧大田原土木事務所跡地の3箇所は公共用地として利用計画が見いだせない状況ですので売却も含めて検討します。

質問…人口減少やデジタル化を背景に市民ニーズに寄り添った事務事業の再構築及び職員適正化計画について伺います。

答弁…今年度新たな行政改革大綱を策定し、令和8年度から12年度までの職員の定員適正化計画はデジタル化等に伴う事務事業の効率化等により市民ニーズに応えることができるバランスの取れた計画を策定します。

質問…人件費の算定に当たり根拠になる数字であろう運転者の実働時間についてお聞きします。必ず毎月248になるのですがこれはどういうことなのか伺います。

答弁…湯津上・黒羽は5台で野崎・佐久山は3台で運行しているのでそれに日数をかけたものですが、使用していないので今後は削除するということです。

質問…人件費の請求についてお聞きします。362万1千円の運行管理費は誰の人件費になっているのか伺います。

答弁…運行管理費については、個別に誰に支払っているというものが具体的には記載がありませんでした。今後は誰に支払ったか分かるような形で記載するようにお願いをしています。

らゆる燃料店で給油することが可能だと聞きましたが、デマンド交通でも同じように給油されているのか伺います。

答弁…給油等の先については運行業者がタクシー事業で使っている地元の燃料販売業者のところで給油していると聞いています。市のほうで単価契約は考えていません。

黒羽運動公園を活用した スポーツツーリズムの 推進について



津守 那音 議員



質問…黒羽運動公園の再整備について、市としてどのように計画しているのか伺います。

答弁…現時点で多目的運動場夜間照明灯のLED化を令和7年度に計画しています。今後は利用者の増加を図るため、美原公園再整備事業が順調に進捗した後、黒羽運動公園の再整備について検討したいと考えています。

質問…黒羽運動公園を拠点とす

るスポーツツーリズムの推進を図るつもりはないか、市の見解を伺います。

答弁…本市におけるスポーツツーリズムの推進については、県スポーツコミッションに参画し、様々な施策を通じて関係団体と連携しながら行っています。陸上競技場や多目的運動場は、スポーツ団体の合宿等に利用されており、特に公園及び公園周

辺は起伏のある地形であることから、駅伝など陸上競技での合宿に最適で、さらに多くの団体に利用していただけたと考えています。今後も情報が一元化されている県のホームページ等のツールを積極的に活用し、各種スポーツ施設やスポーツイベントの情報、観光情報などのPRに努め、本市のスポーツツーリズムを推進していきます。

一般質問



小野寺 尚武 議員



次期市総合計画 について

質問…次期総合計画策定を考えたとき、人口減少・少子高齢化・激変する社会情勢に対応するための国の制度の改正、それに伴う税源と財政の不安定化、それゆえ4年がいいのか、10年がいいのか、市長の任期に合わせるのがよいのか、いろいろ考えられますが、これまでのような長期的な計画は現実的でないと思っ

と経費を費やして、策定したにも関わらず網羅的で総花的で内容が抽象的で、計画自体が目的となっており、綺麗に印刷された計画書は、多くの職員は読んだことがないのではないかと、市民の中には存在すら知らない人が多いのではないかと、言い換えれば長期の総合計画が形骸化していると思うが、本市の見解を伺います。

答弁…総合計画が10年間という長いスパンということ市民の関心があり高くないということも形骸化しているというのも理解できます。他の自治体で5年という短い期間で基本計画を策定している事例もありますので、今後2年間の検討期間で、計画期間を含め、一つ一つ検討していきます。

みなさんからの 請願・陳情 (委員会審査状況)

陳情第8号

再審法改正を求める意見
書を政府等に提出するこ
とを求める件

(提出者)

(令和6年11月提出)

宇都宮市明保野町1番6号
栃木県弁護士会

会長 石井 信行

(陳情の趣旨)

えん罪犠牲者の救済のため、
刑事訴訟法の再審規定(再審法)
において、①再審における検察
手持ち証拠の全面開示、②再審
開始決定に対する検察官の不服
申立て(上訴)の禁止、③再審に
おける手続の整備を内容とする
改正を政府に対し求めるもの

(総務常任委員会審査の
内容・結果)

令和6年12月定例会において
閉会中の継続審査となっていた
本陳情は、概ね同意を示す一
方、高度な専門的知見を持った
法制審議会や国民の意見が集約
される国会で扱うべきなどの意
見がありました。最終的には、
継続審査中に法務大臣が法制審
議会への諮問を表明し、3月に
同審議会を実施する方向で調整
に入るなど、国が再審法の改正
に向け、大きく動き出していた
ことから、審査の結果、「不採
択」とすることにしました。

請願・陳情はこんな方法で

- 請願(陳情)書は、議会事務局へ持参してください。
- 内容は簡単な趣旨、理由、提出日、請願(陳情)者の住所及び氏名を記載し捺印して提出してください。
- 用紙のサイズはA4版でお願いいたします。
- 道路や水路等の場合は地図の写しや略図を添付してください。

〈請願(陳情)書の書式例〉

《表 紙》

《内 容》

〇〇〇に関する
請願(陳情)

紹介議員名
(陳情は不要)



1. 請願(陳情)の趣旨
2. 請願(陳情)の理由
令和〇年〇月〇日

請願(陳情)者
住所
氏名
大田原市議会議長あて



令和7年6月定例会開催のお知らせ

… 会期(予定) …

6月6日(金)～6月20日(金)

※一般質問内容など詳細につきましては後日、議会ホーム
ページで公開いたします。

市議会HPはこちらから▶



市議会ではインターネットによる生中継をしております

●アクセス方法

ご自宅等のパソコンから生中継をご覧いただく際は、大田原市議会のホームページから「議会中継」のページへお進みください。また、タブレット端末及びスマートフォンからも視聴できます。
なお、本会議の録画映像も市議会ホームページにて配信しております。



●大田原市ホームページ <https://www.city.ohatawara.tochigi.jp/>

●お問い合わせ先 大田原市議会事務局 ☎0287-23-8714

令和7年第1回
臨時会

令和7年第1回市議会臨時会が1月15日（水）に開催されました。

市長から提出された案件は、市長等の給与に関する条例及び大田原市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例等の条例改正案件2件、令和6年度一般会計及び国民健康保険事業費特別会計に係る補正予算案件2件でありました。

条例改正案件については、令和6年人事院勧告に準じた市長等及び市議会議員の期末手当支給割合の改定と、市職員の給与改定に伴い条例の一部を改正するものです。

なお、昨今の社会経済情勢や物価高騰の影響による本市の財政状況に鑑み、市長等と市議会議員の期末手当支給割合は据え置くこととなりました。

上程された議案は執行部からの説明、質疑の後採決し、全て原案のとおり可決されました。

令和7年 第1回大田原市議会臨時会 審議された議案等と結果

議案番号	議案件名	結 果
議案第1号	市長等の給与に関する条例及び大田原市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第2号	大田原市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (賛成多数)
議案第3号	令和6年度大田原市一般会計補正予算(第7号)	原案可決 (全会一致)
議案第4号	令和6年度大田原市国民健康保険事業費特別会計補正予算(第2号)	原案可決 (全会一致)

議案	齋藤藤男	伊賀純	前田則隆	深澤正夫	内藤幹夫	北原裕子	藤田善幸	津守那音	岡野忠	大塚正義	秋山幸子	前野良三	小野寺尚武	大豆生田春美	中川雅之	櫻井潤一郎	高瀬重嗣	滝田一郎	菊池久光	君島孝明	引地達雄
議案第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第2号	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第3号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第4号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○

1月～3月

協議会及び委員会の内容

全員協議会

◆1月15日

(報告事項)

- 1 構造改革特別区域計画「おおたわら果実酒特区」の認定申請について
 - 2 窓口へのキャッシュレス決済サービスの導入について
 - 3 おおたわらデジタルマップ（公開型GIS）の公開について
 - 4 秋田県にかほ市との災害時における相互応援に関する協定の締結について
 - 5 大田原市消防団可搬消防ポンプ積載車の交付式について
 - 6 八溝山周辺地域定住自立圏防災講演会の開催について
 - 7 令和7年度大田原市行政組織の改編について
 - 8 那須地区広域行政事務組合議会臨時会報告について
- ◆2月4日
- (報告事項)
- 1 八溝山周辺地域定住自立圏連携事業出合い事業の実施について
 - 2 令和7年度大田原市当初予算（案）の概要について
 - 3 公共施設への電気自動車充電設備の設置について
 - 4 職業訓練法人大田原地域職業訓練センター管理公社の解散について
 - 5 一般財団法人大田原市管理公社の解散について
 - 6 投票区再編について
 - 7 大田原市議会個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について
 - 8 大田原市議会個人情報保護条例施行規程の一部を改正する規程の制定について

◆3月14日（臨時）

(協議事項)

- 1 議員案第2号について
- 2 議員案第3号について

◆3月14日（臨時）

(協議事項)

- 1 議員案第1号について

◆3月14日

(報告事項)

- 1 大田原市行政改革大綱の策定について
- 2 大田原市地域防災計画及び大田原市水防計画の改訂について
- 3 民間企業及び団体との災害時における協力に関する協定の締結について
- 4 令和7年度大田原市すぎき保育園の休園について
- 5 湯津上温泉やすらぎの湯の食堂の休止について
- 6 栃木県司法書士会との空家等対策の推進に関する協定の締結について
- 7 那須地区広域行政事務組合議会定例会報告について
- 8 那須地区消防組合議会定例会報告について

(協議事項)

- 1 大田原市議会個人情報保護条例施行規程の一部を改正する規程の制定について

総務常任委員会

◆3月5日

- 1 付託議案の審査

民生文教常任委員会

◆3月6日

- 1 付託議案の審査

建設産業常任委員会

◆3月7日

- 1 付託議案の審査

議会運営委員会

◆1月8日

- 1 令和7年第1回市議会臨時会の招集について

◆2月18日

- 1 令和7年第2回市議会定例会の招集について

◆3月14日

- 1 議員案第2号について
- 2 議員案第3号について

◆3月14日

- 1 議員案第1号について

予算審査特別委員会

◆2月27日

- 1 委員長及び副委員長の互選について
- 2 分科会の設置について
- 3 会議日程について

◆3月5日

- 1 第1分科会

◆3月6日

- 1 第2分科会

◆3月7日

- 1 第3分科会

◆3月12日

- 1 全体会

広報広聴委員会

◆2月25日

- 1 議会報告会について

◆3月14日

- 1 議会だより5月号について
- 2 議会報告会について

議
会
日
誌

1月

8日○議会運営委員会
15日○令和7年第1回市議会臨時会

○全員協議会
○議員研修会



2月



4日○会派代表者会議

○全員協議会

5日○全国市議会議長会評議員会

7日○那須地区消防組合議会定例会

13日○那須地区広域行政事務組合議会定例会

例会

18日○議会運営委員会

19日○県北五市議長会議

25日○令和7年第2回市議会定例会

招集(本会議)

○広報広聴委員会

27日○本会議(代表質問)

2月

○予算審査特別委員会全体会
28日○本会議(代表質問・一般質問)
29日○本会議(代表質問・一般質問)



3月

3日○本会議(一般質問)

4日○本会議(一般質問)

5日○総務常任委員会

○予算審査特別委員会第1分科会

6日○民生文教常任委員会

○予算審査特別委員会第2分科会

7日○建設産業常任委員会

○予算審査特別委員会第3分科会

12日○予算審査特別委員会全体会

14日○議会運営委員会

○全員協議会(臨時)

○本会議(議決)

○議会運営委員会

○全員協議会(臨時)

○全員協議会

○広報広聴委員会



市民5分間演説のお知らせ

大田原市議会では、市内に在住、在勤または在学する方で、議案に対する賛否や市の一般事務について、自分の意見を自由に発言することができる「市民5分間演説」を実施しております。ぜひ議員の前で演説をしてみませんか。市民の皆様の参加をお待ちしております。詳細については議会事務局までお問い合わせください。

(演説申込について)

演説を希望される方は、土曜日、日曜日、祝日を除く、定例会の各常任委員会開催日3日前の正午までに議会事務局に市民5分間演説申込書(様式第1号)を提出してください。なお、演説に関する詳細については市議会ホームページに掲載しておりますので、ご確認ください。



ハラスメント防止 研修会を開催



大田原市が平成 28 年 10 月 13 日付で、地方創生に係る包括連携協定を締結しているあいおいニッセイ同和損害保険株式会社の協力のもと、大田原市議会議員研修の一環として全議員を対象に「ハラスメント防止研修会」を開催しました。

本研修では、組織としてのハラスメント対策の重要性や国における法整備の状況、多様化するハラスメントの定義と具体的な行為等についてご講義をいただくとともに、全国の自治体や市議会におけるハラスメントの事例を取り上げていただくことで、自身がハラスメントの加害者になる可能性があるということを再認識する機会となりました。

大田原市議会では、今後もより一層のハラスメント防止に向けた意識向上と環境改善に取り組み、議員倫理条例の順守に努めてまいります。

日時 令和 7 年 1 月 15 日(水曜日)

会場 大田原市役所本庁舎 7 階 全員協議会室

講師 安藤 令 氏(MS&AD インターリスク総研株式会社)

演題 ハラスメント対策の重要性とハラスメント防止のポイント

研修の様子

